

2019年5月12日号

京都支援サークル「糸」22回 通算33回 2018・7・7水害 堀江ひさ代 岡山の真備へ行きました。

今回の支援は、真備へ行きたいと 現地との話し合いを続け、やっと実現。合同被災者支援センターの方たちと共に、4つの仮設に行くことになりました。

5月11日朝 4時すぎ 小松号で 川島、吉田と共に市番へ。今回は男性6人 女性7人(人形劇島崎さんと宝塚交流) 8時半、支援センター着。たくさんの方たちが待って下さって、1番目の市場仮設団地着。

人形劇・無料バザー・うどん、お茶、この準備

支援センター事務局長伊原さんのお話

真備町の人口22000人 4600戸が被災。8000人が今もひなん生活。仮設団地は266戸。あとの人たちは、見なし仮設(アパートなど)自立はうまくいっていない。

自宅再建も大へん。支援センターは昨年12月10日に常設、さいしょは農家の納屋でしていた。

社協を中心にコミュニティの再生、自治の回復を思っているが、仮設集会所は2年間の期限付き。

仮設の人にはエアコンがあるが、みなし仮設は自費。また、支援も届かない。4300戸以上の人たちは大へん。仮設の行事にみんなの人が行くと、行政の人たちがみなしされた人に「冷ややかな」言葉を投げかけるとか、何かまちがっていると思われる行政の対応。

家をたてても、市に計画性がなく、またたちのきで出て行く人も… 何かおかしい倉敷市の対応



11時きっかりに無料バザー 10時頃準備をしていると、おめあての物資を見つけて…「11時にはじめるのでそれまでは見るだけにして下さい」と約束。今回は、真備で洗剤を買って無料バザーの役に立てという方がおり、洗たく洗剤は来て下さった方全員にお渡していました。子どもたちも何人かいて、ふもちゃんは大よろこび。ぬいぐるみや子ども用本も…。毛糸やハギレ服、糸、袋、あらゆる物をもらって下さいました。選挙でみなさん忙しかった中で物資を下さり、やはり無料バザーは大切な支援のひとつと思いました。

京都のうどん、綿菓子、お茶、こも 次々に来て下さい。そこで、田地の方のコミュニティの輪もできます。12時、いよいよ きよみちゃんの紙芝居、そしてブタのハナの人形劇。子どもたちが、のりにのってくれて、本当に楽しかったです。プロのきよみちゃん、2日間ボランティアできててくれる、その心意気に感謝♡ 最後は井上代表のマジック。これもなかなかのものです。一人一人が自分の持ち場でがんばれる一

次は 箭田(やだ)仮設団地に到着

無料バザー や いろんな準備をはじめました。若いご夫婦が来られて、すべり台が気になったようです。フィギュアやかいじゅうのあもしやも気になるよう… 少しずつ出てきて下さいます。4時からは無料バザー、その前にハンドマイクでよびこみ、これは選挙できただえたのでスムーズに…

はじめに、バザーはじゃんけんを… 石けん、洗剤はたくさんあつたけれど来て下さった方が多く、なかなか… やはり洗剤は好評。小物もハギレ、毛糸もなくなりました。ありがとうございます。京都のうどんは“おだしがおいしいわ” “上品な味や”と好評、おまつ茶も見ていると作法のきっちりした方がおられて“習っておられたのですか” “ちょっとだけ” ということで“ひさしぶりでうれしかったです” とよろこんでい

ただきました。あたべかなつかしいと精華町出身の方は“ご
次来れない家族にと言われて、あたべを持って帰っていました。
だきました。やはり京都のあたべは好評でした。

人形けり、紙芝居もお客様の反応はいいですね。きよみ
ちゃんとのかけ合ひは絶妙です。おかあさんたちの！りのよ
は元気がでます。井上さんの手品も絶好調。

片づけがバタバタとあわって 次はどこへ…

みんなで

あいうに…ゆっくり ゆったり

午後6時47分～午後7時半まで

あいうがおわり帰る時、みんなはくつをはいて玄関集合、と
こうがくつをはかずに来た人が…“くつは？”“え、くつどこでね
いだかなあ？”あっはっはそれは滝村さんでした。

上有井公民館へ…歩いて5分(実は20分)

途中マイクロがあり、歩いて公民館へ。“歩いて5分ほどです”
公民館では夕食のお弁当の用意をして下さって、ビール・地酒
で民商の方たちと交流、とてもよかったです。

夜は公民館(板の間)でさぶとん、寝袋でおやみ²²²

あさ 5時半起床

(真備も隣は全めつ、東北の
津波と同じでした。)

パン、おにぎり、みそ汁、サラダでの朝食 ちよとゆっくりして、次の柳井原仮設団地へ。そこはトレーラー団地でした。中を見せていただきましたが、中は木で作っており、収納はできるけれど、小さなベット2つ、台所、お風呂(シャワーはあっても湯沸しねなし)とトイレ。食事はカーテンで仕切ったせまい空間、1人ぐらしにはいいけれど、2人だとプライバシーはないという状況。70才を過ぎて湯沸しねにつかれないのはつらい。外のおいうに行くにも交通の便
はなく、1回600円、大変だと言っておられました。2年でトレーラー
ハウスは次の所に行くことが決まっているので来年7月には出
ていかなくてはならないと話して下さいました。

ここでも無料バザー、うどん・綿菓子、お茶っこ、足湯、紙芝居、人形劇、手品とかんぱりました。

ここでもなつかしい人が、岡山について、いらっしゃる支援活動を
してくれました。さあだれだと思いますか。

宇治で共産党の市会議員だった木沢浩子さん、私
たちといっしょに大活やくでした。ありがとうございます♡

いよいよこの支援最後のみその仮設団地です。

小さな団地でした。呼び込みには、子どもたちも参加してくれま
した。お米、みそ、ティッシュを入れた袋を持って”京都から来まし
た支援サークル‘絆’です。3時半から無料バザー・うどん・人形
げきもしますので見て下さい”と宣伝してまわりました。バザー
も子ども連れのお父さんが、ご近所ささいあってと来て下さい
ました。おとうさんやおかあさん、おもちゃももって帰って下さいました。

4会場、時間設定、今度はもう少しうまくできるかな、岡山真
備支援 よかったなあ、みんなごくろうさま、

4会場で

あうどん 270食 綿菓子 114本 お茶っこ 90人
足湯 31人 無料バザー 4回 紙芝居・人形げき 4回
手品 4回 でみんなに楽しんでいただきました。



今回合同被災者支援センター・西備・総社・倉敷民商
の方々には本当にあ世話をになりました。ありがとうございました。

今回はあまりバタバタしない、お茶っことニュース担
当、1泊2日の支援にきました。115人のスタッフと115人
よ、やることもほとんど同じなので、無事終了。扇風機、そじ
き、ふとん、自転車、本、ハギシ、毛糸、衣料、洗剤、おもちゃなどなど
大いによろこんでいただきました。カンパもガソリン代、リース代
などに…ありがとうございました。

おねがい、まっ茶茶わん、今回はお客様が多く大へんでし
た。おまっ茶茶わん、いただけたら うれしいです。(ほりえ)

080-5355-3096